

『第11回不動産協会賞』決定

一般社団法人不動産協会（理事長：菰田 正信 三井不動産社長）では、第11回『不動産協会賞』（2020年刊行分）を決定いたしました。

2009年度より始まった『不動産協会賞』は、不動産協会の社会貢献活動の一環として、日本経済や国民生活に関する著作物の中から、世の中の多くの方々に読んでいただくことにより、当協会が直面する幅広い課題についてご理解をいただくのに資する著作物を表彰するものです。

著作のジャンルは、「国際競争力を高める都市再生」「良好な住宅ストックの形成」「防災・減災」「環境問題」「持続可能なまちづくり」「コンプライアンス」「法制度」「エネルギー問題」など、幅広い分野の著作物を対象としています。

《第11回『不動産協会賞』受賞作品》 （著者 五十音順）

- 社会的処方：孤立という病を地域のつながりで治す方法
（西 智弘 編著・学芸出版社）

- 資本主義の新しい形
（諸富 徹 著・岩波書店）

- 色を使って街をとりもどす：コミュニティから生まれる町並み色彩計画
（柳田 良造、森下 満 著・学芸出版社）

第11回『不動産協会賞』受賞作品

(著者 五十音順)

『 社会的処方：孤立という病を地域のつながりで治す方法 』

編著者：西 智弘

出版社：学芸出版社

内 容：近年、一層深刻化する「社会的孤立」や「孤独」という問題。こうした孤立という病に対して、薬ではなく「地域での人のつながり」を処方する「社会的処方」について、制度として導入したイギリスの事例と、日本各地で始まったしくみづくりの取り組みを紹介する本作は、地域コミュニティの重要性に気づかされるとともに、今後の住まいのあり方やまちづくりにとって参考となる作品。

『 資本主義の新しい形 』

著 者：諸富 徹

出版社：岩波書店

内 容：資本主義の構造変化が急速に進展している中、日本はなぜその変化についていけなくなったのか。現代の構造変化の核心である「資本主義の非物質主義的転回」の分析を通じて、日本企業の産業競争力の低下などの課題を理論的かつ包括的に考察しながら日本経済のあるべき将来像に迫るとともに、無形資産の重要性や、脱炭素へ向けた産業構造の転換にも言及する本作は、今後の不動産業にとっても示唆に富む一冊。

『 色を使って街をとりもどす：コミュニティから生まれる町並み色彩計画 』

著 者：柳田 良造、森下 満

出版社：学芸出版社

内 容：自ら住むコミュニティの建物の壁を市民自らが好きな色に塗ることは、時には街をとりもどす大きな力となることがある。ペンキ塗りの町並み・函館で建物の色に託した人々の街への思いや歴史を、ペンキ層のこすり出しによる時層色環で見える化し、ペンキ塗りボランティア活動をまちづくりに繋げ、やがて海外へと広げた研究と運動の記録は、コミュニティの環境改善に建物の色彩が持つ可能性の大きさと、色彩という新しいまちづくりの視点に気づかされる作品。

■一般社団法人不動産協会について

一般社団法人不動産協会（理事長：菰田正信 三井不動産社長）は、まちづくりや良質な住宅供給、オフィスビルやショッピングセンターの開発、運営などを行う不動産事業者の団体です。
（会員企業157社）

■「不動産協会賞」選考委員

（敬称略）

青山 侑（座長）	明治大学名誉教授
田中 里沙	事業構想大学院大学学長・（株）宣伝会議 取締役副社長
増田 寛也	日本郵政（株）代表執行役社長
三橋 博巳	（公社）日本不動産学会 顧問
伊庭 卓司	住友不動産株式会社 執行役員 管理本部総務部長
山内 政人	野村不動産株式会社 常務執行役員
内田 要	（一社）不動産協会 副理事長専務理事

〔本件に関する問合せ先〕

〒100-6017 東京都千代田区霞が関3-2-5（霞が関ビル17階）
一般社団法人不動産協会 担当：飛田（孝）、古賀、柴田、久津輪、栗原、
TEL：03-3581-9421 FAX：03-3581-7530

以上